



研究用試薬

ヒストファイン

第一抗体
抗第Ⅷ因子関連抗原モノクローナル抗体(ヒストステイナー用)
(動物種：マウス)

包装： 60テスト(12mL) Code：712191

製造販売元

株式会社ニチレイバイオサイエンス

〒104-8402

東京都中央区築地6-19-20

TEL. 03(3248)2208 FAX. 03(3248)2243

- 本品は、自動染色装置ヒストステイナー用の試薬 第一抗体である。
 - 特異性および抗原分布：ヒト第Ⅷ因子関連抗原(VIII:Ag)と特異的に反応する。VIII:Agはヒト血漿に存在する糖タンパク質である。ヒト内皮細胞、巨核球および血小板に反応する。血管内の血漿、出血部位、血管損傷および血漿の漏出がある部位は染色陽性となる。したがって、このような非特異的な染色を特異的なVIII:Agと区別する必要がある。
 - クローン名：F8/86
 - 抗体のサブクラス：IgG1、 κ
 - 免疫原：ヒト末血漿から精製した第Ⅷ因子関連抗原。
 - 製法：ハイブリドーマの培養上清より得ている。
1. 内容
- 第一抗体・・・抗第Ⅷ因子関連抗原モノクローナル抗体(動物種：マウス)。
液状。
ウシ血清アルブミン(BSA)と0.1%アジ化ナトリウムを含むリン酸緩衝生理食塩水(PBS)にて、即時使用可能な抗体濃度に希釈済み。
1バイアル中に12mLを含む。
2. 使用目的
- 組織・細胞中のヒトVIII:Agの染色。VIII:Agの免疫組織化学的検出は良性または悪性の腫瘍性病変が内皮由来であることを確認するために有用である。
- *3. 切片の準備
- 前処理(抗原賦活化)として、ヒストファイン プロテアーゼ(ヒストステイナー用)(Code:715231)で処理することが必要である。
- 参考
- ヒストファイン プロテアーゼ(ヒストステイナー用)(Code:715231)の代わりにヒストファイン トリプシン溶液(ヒストステイナー用)(Code:715101)で処理することで良好な染色が得られる場合がある。
- *4. 使用方法
- パラフィン包埋切片の免疫組織化学および免疫細胞化学染色に使用できる第一抗体である。
- 1) 他の試薬とともに試薬ラック(ヒストステイナー用)にセットし、染色を開始する。
 - 2) 染色終了後、すみやかに2-8℃に保存する。
- *5. 染色方法の設定
- (1)プロテアーゼ 反応時間を5分間とする。
- 参考
- トリプシンの場合、反応時間を10分間とする。
- (2)第一抗体 反応時間を30分間とする。
6. 貯法
- 2-8℃保存。

7. 使用上又は取扱上の注意

ヒト由来の検体は、取扱者に感染をひき起こす危険性がある。従って、適切な取扱および廃棄法を用いるとともに、この免疫組織(細胞)化学染色法を施行するに際し、関連技術および操作法に充分習熟しておかなければならない。

試薬バーコードラベルを使用する場合は、自動染色装置ヒストステイナーのプログラムにバーコードラベル情報を入力する必要がある。本製品が未登録の場合は、下記データを入力(漢字のみ全角、他半角入力)し、登録すること。

専用ボトルに貼付されているバーコードラベル内の情報

試薬名	抗第Ⅷ因子関連抗原モノクローナル抗体
試薬略称(10文字)	F8-MM
バーコード	F8-MM
時間(分)	30

8. 主要文献

- (1) Nadji, M. et al: Lab Invest 42: 139, 1980
- (2) Wick, M.R. et al: Lab Invest 52: 75A, 1985
- (3) Burgdorf, WHC. et al: Am J Clin Pathol 75: 167, 1981
- (4) Naiem, et al: J Immunool Meth 50: 145, 1982
- (5) Hruban, et al: Am J Clin Pathol 88: 578, 1987

■ 研究用としてのみ使用すること。